
【声のない話たち】

逆野 銅鑼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

【声のない話たち】

【Nコード】

N45120

【作者名】

逆野 銅籬

【あらすじ】

決して声を持つことのない彼らの
本当に小さな話です。

【声のない話たち】

草も生えぬ場所　　そこを道行く人々へ

とてもとても　　悲しい話を致しましょうか？

私は蛞蝓なめくじの娘　　仲が良いのはアジサイの花

雨を愛する友だったのに

私にその花びらをたくさん残して　　突然　　いなくなってしまったの

海に足つく底の下　　ここまで来たる好き者共へ

これは深淵に隠れ坐す　　秘密の話でございます

鮫鯨あじうしの目をござんじか？　　天の光は生涯無縁

然りとて　しかし見てしまったのです

言葉にするのもおぞましき　あれの姿をしっかりと

冬の寒さにひたすらに　じっと耐える方々へ

雪に埋もれ消える前に　忘れられた話を歌いましょう

この樅モミの木が持ちます本は　在りし日に残る彼かの楽譜

葉音が綴ると言つものですから

椅子に腰かけ待っているのです

何処と知れぬ地下近くより

悲しい話をその目にし

秘密の話に口を嚙み

忘れられた話を耳にして

語りましょうか 語りましょうや

それは明日もない最後の話

我が身 蝋燭^{ロウソク}は知りましょう

皆々が知らぬ燃え尽きる時を

無言ののちに伝えましょうぞ 最初で最後の

愛と憎しみと憧れと怨みを

焼けつくような闇から凍てつくような光に

やがてほほえみを残したまま

悲しい話は花と共に碎け散って

秘密の話はしたたる闇にまみれ

忘れられた話は渦巻き音を失い

消えかけた最後の話に

誰かの火が灯される。

おわり

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4512o/>

【声のない話たち】

2010年10月22日22時48分発行